

みなさんに伝えたいこと

今回、私は二つの交通安全目標に取り組みました。

その内の一つ、「自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる」という目標について、みなさんに伝えたいことがあります。

私は元々、ヘルメットをかぶっていませんでした。理由は、毎回ぬいだり、かぶったりするのが大変だからです。

でも、ある二つの出来事からその考えは変わりました。一つ目は、自転車に乗っていたときの考えは変わりました。一つ目は、自転車に乗っていたときのことです。坂道を下っていたとき、かぶっていた帽子が飛んでしまい、取ろうとしてこけてしまいました。そのときは、ひじのけがと、頭を打っただけで済みました。でも、もし頭を打ったしようにぎで気を失って、病院に運ばれていたかもしれないと思うと、今でも背筋がぞつとします。この出来事から、自転車に乗るときは絶対にヘルメットをかぶるようにしています。

二つ目は、ある日見たニュースです。それはヘルメットなしで事故にあったときは、ヘルメットありで事故にあったときより、約二倍も死亡率が上がってしまうという内容でした。私はこのニュースを見て、自分の命を守るために、ヘルメットをかぶることはとても大事なんだなと思いました。

今、ヘルメットの着用は努力義務です。だけど、私は努力義務では自転車事故はいつこうに減らないと思います。

自転車に乗っている人を見ると、ほとんどの人がヘルメットを着用していないからです。だから、私はみんな自転車に乗るときはヘルメットをかぶってほしいなと思います。なぜかというところ、一人一人の心がけで、事故にあつて悲しい思いをする人が減ると思うからです。私も実際に、自転車の事故に近いことを経験して、よく分かりました。なので、自転車をかうときは、ヘルメットも一緒にかうなどの決まりを警察のみなさんや国の中心の人たちで、これから作ってほしいです。